

資料 5

教科書展示会実施状況

平成 27 年度から、京都市立小学校で使用する教科書を選採するにあたり、保護者や市民の皆様実際に教科書を手にとって御覧いただくため、各教科書会社から発行される教科書の見本を展示する「教科書展示会」を京都市内の各施設で開催しました。

教科書に対する保護者や市民の皆様の高い関心にお応えし、「開かれた教科書採択」を推進するため、法令で展示会場に定められている教科書センター（2 ヶ所）に加え、本市独自に、図書館・生涯学習施設など計 9 会場において展示会を開催したほか、展示期間についても、法定（6 月 13 日から 14 日間）の約 2 倍の期間を設けました。

開催期間中には、たくさんの方々に御来場いただくとともに、様々な御意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

なお、教科書センターである京都市総合教育センター、京都市生涯学習総合センターでは、展示会終了後も引き続き教科書の閲覧ができます。

展示期間	会場	閲覧者数	意見書
5 月 30 日（金） ～ 7 月 2 日（水）	京都市総合教育センター	57 人	9 件
5 月 30 日（金） ～ 6 月 12 日（木）	中央図書館	1 人	0 件
5 月 30 日（金） ～ 6 月 9 日（月）	醍醐中央図書館	1 人	2 件
	左京図書館	7 人	5 件
	右京中央図書館	7 人	3 件
6 月 13 日（金） ～ 7 月 2 日（水）	京都市生涯学習総合センター	19 人	26 件
6 月 21 日（土） ～ 6 月 30 日（月）	京都市生涯学習総合センター山科	8 人	3 件
	北図書館	3 人	0 件
	洛西図書館	5 人	9 件
合計		108 人	57 件

※ 閲覧者数は、閲覧者名簿に氏名を御記入いただいた方の人数です。

※ 京都市総合教育センター、京都市生涯学習総合センターでは、高等学校・総合支援学校の教科書も展示しました。

展示会の意見書 (原文のまま転記)

＜総合教育センター＞全9件

・子どもが来年から使う教科書を拝見しました。音楽のおくりもの1年生の色づかいがカラフルで透明シートなど子ども達が喜ぶ工夫がされていると感じます。私自身が音楽（楽器）をしているので子どもにも楽しく音楽に親しんでもらいたいと思っています。4年生でぎおん祭の写真が見開きで大きく載っているのは京都市民としては嬉しいですね。3年生の富士山の写真も大きくてきれいです。音楽を通じて日本や京都の文化や特ちょうにふれてくれるといいですね。

社会科や書写の教科書でも京都市を題材に学ぶ単げんがあり、子ども達が自分の住むまちに愛着やほこりを持ってくれと期待しています。

—行政区：右京区 年齢：38歳

・私の子どもは色覚に異常があると言われました。日常生活には問題はないのですが、やはり学校での学習が心配です。

見させてもらった教科書には、カラーユニバーサルの観点から配慮がなされていると書かれていますが、大丈夫でしょうか。すべての子どもが使いやすい教科書を望んでおります。

—行政区：未記入 年齢：未記入

・音楽を2社見させて頂きましたが君が代の扱いに差が大きい。1社は粗末に感じました。国歌ですから大切に子供に教えて下さい。

社会科で天皇陛下の被災地訪問の写真、説明が国事行為だからととれる説明を掲載している会社がありとても残念。無礼にも感ずる。他にも陛下の尊称の無い会社もあった。これらは子供たちには使わせたくない。

社会科の6年生で日本とつながりの深い国では1社だけが尖閣、竹島の問題をリンクしている。他の会社は掲載しない。なぜこの問題をあえて外しているのか。子供たちにも教えるべきテーマです。

—行政区：中京区 年齢54歳

【国語】

- ・3年生に俳句作りは無理（東京書籍）神話不必要、語句も発達にあってない（東京）
- ・（学図）5年に「竹取」「平家物語」「奥の細道」無理（東京）「四年に百人一首の読み取り

無理（学図）

- ・五年に論語，漢詩内容理解無理（光村）全体に神話，古典発達段階にあってない。（不要）

【社会】

- ・領土問題は相手国の主張も書くべき，中国韓国批判は問題残す。（教育P 13，日本文教P 9，P 163，光村P 17）
- ・南京事件，外国に報道されたことより事実であることきちんと書くべき（光村）
- ・必要以上に天皇のこと書きすぎ，国事行為以外（訪問）の写真，文意図的（東京P 47）
- ・建国記念の日「建国をしのび，国を愛する心を養う」説明適切（日本書P 23）
- ・全体に領土問題（北方，竹島，尖閣）で政府主張だけでなく，相手国の主張も紹介すべき。

—行政区：伏見区 年齢：72歳

・小学校社会科の教科書を見比べてみました。各社それぞれ工夫して作られていると思いますが提供する資料によって，子どもたちの学習の方向が決められていくように思います。例えば戦争や災害のとらえ方にしても，その問題を深くとり上げることを避けてはならないことがあると思うのですが。太平洋戦争がもたらした日本側の責任や戦争の悲惨な面が不十分にしか書かれていない教科書（東京書籍）に比べて「あたらしい憲法のはなし」を掲載した教育出版の教科書は日本の「平和主義」を端的に表し子どもの心に届くものとなっていると思います。くわしく検討する余裕がなかったので感想的な意見ですが。

—行政区：左京区 年齢：70歳

・社会科小学校6年上下を教育出版を中心に見ました。日本が中国に侵略をしたなどははっきり書かれているのでよかった。子どもたちに事実を教えることが大切。体験した人の話があるのでのもわかりやすくてよい。

—行政区：左京区 年齢：未記入

- ・小学校の社会の教科書全般について

原発の記述がないのに驚いた。事故はおろか発電のところにもなく，原発そのものがなかったことにされているのでは？と危惧を抱いた。小学5・6年でも原発のことはわかるのでは。

—行政区：伏見区 年齢：56歳

・光村図書社会6，P 143「日本と中国」の中の「中国が領有を主張しています」については文切り型な表現であり平和的な外交関係をきずこうという文章ではない。「中国が領有を主張していますが，政府は話し合いによって解決をはかろうとしています」に訂正する方がよい。

光村図書社会5，P 17「領土をめぐる問題…中略」の中の「中国がその領有権を主張し

ています」も上記と同様にすべき。

東京書籍新しい社会5上、P9「領土をめぐる問題」の中の「韓国が不法に占領しています」とある文言は対話による隣国との外交関係を築こうとする姿勢が見られないので「不法に占領しようとしています但政府はこれに対し強く抗議し話し合いを続けています」にした方がよい。同内容の中の「中国がその領有を主張しています」も同様に訂正する方がよい。

日本文教出版6年上P137「アジアや太平洋に広がる戦場」の最後の行（太平洋戦争）とあるが（アジア・太平洋戦争）である。広がる戦場の図からも推定できるようにアジアのほとんどの国が含まれておりアジアにおける戦争を強調しなければ正しい歴史的事実が伝わらない。関連して小学生の地図帳（帝国書院）P69の「日本の歴史のおもなできごと」の1941年は「アジア・太平洋戦争」にするべき。

日本文教出版6年上P136「長引く中国との戦争」の中の「ナンキン占領」について「この事件は外国に報じられ非難を受けました」については「この事件はすぐに外国に報じられ非難を受けましたが日本国内では知らされませんでした」に修正するべき。「第二次世界大戦後…議論が続けられています」の記述は歴史上の真実を不確定なものとする表現であり世界的にも事実であった史実についてこのような表現をとることは「グローバル化」の中で成長する人間を育てるには不十分である。

オバマ大統領が2014年5月に来韓した時に「従軍慰安婦問題」について「おぞましい人権侵害である」との見解を表明しているがどの教科書にもこの記述と反省の弁がないのは日米同盟関係上でも国連加盟国としても恥ずかしい限りであり記述はもりこむべきである。それがなければ（ドイツのように「ナチスドイツ」を完全に否定している）国際的に一流国とは言えない。

—行政区：下京区 年齢：56歳

・小学校の社会科教科書は各社とも平和憲法、日本国憲法について発達段階に応じて理解できるように記載されていました。今日、集团的自衛権や憲法の解釈改憲がされようとしている今、このような教科書のとりくみは大変大切だと思います。光村のものはとくになぜ日本国憲法がつくられたのかを子どもたちが自ら考え意見を発表しあうものでとてもよいと思いました。（個人購入したいと思うほどよい内容でした）

—行政区：左京区 年齢：38歳

＜醍醐中央図書館＞全2件

- 1 教育出版小学校社会6上P102 13行～大日本帝国憲法の記述について、人権について「法律の範囲内において認められた」としているがもっと明確に述べるべき。つまり大きな制限があり事実上なきに等しい。のち、治安維持法が成立。これは光村出版社会6についても同様（P111 10行～11行）。また、東京書籍についても同様（P11

- 1)。
- 2 北方領土についても国後・択捉までを日本固有の領土としているが北千島を含む千島列島全体が日本固有の領土のはず（1875年樺太・千島交換条約）。教育出版P43，光村P139 6行～7行も同様。
- 3 日本国憲法についての記述が余りに簡単すぎるのでは。教育出版下P28～35。とくに平和主義についての記述。東京書籍上P144～日本国憲法の成立過程と三大原理について，なぜそうなったのかももっと記述すべき。東京書籍P40～記述が簡単すぎる。三大原理についてもっと記述すべき。
- 4 東京書籍の訂正，竹島関連の記述は不要では。複雑な領土問題，とくに竹島については複雑な歴史経過もあり，また学問上も様々な意見あり。中国・韓国を刺激するような記述を小6の教科書にあえて記述する必要はない。

—行政区：伏見区 年齢：64歳

・6年の社会科教科書の表記について，以前は「アジア・太平洋戦争」と表記されていたと思うが，今回は光村，東書も教出も「太平洋戦争」と書かれていた。なぜアジア全体が戦場だったのに省いたのだろうか？

「南京事件」の記述について，首都南京を占領したとき武器を捨てた兵士や女性や子どもをふくむ多くの中国人が殺害された（131ページ）の後に「このことは日本の国民には知らされなかった」という文があったらしいが削除されたという。（東書）

教育出版のように「報道は制限され国民は正確な情報を知ることができませんでした」と入れるようにしてほしい。とにかく歴史はありのままに正確に記述してほしいです。

—行政区：伏見区 年齢：63歳

＜左京図書館＞全5件

・時間の関係で，算数と社会のみ読ませて頂きました。

算数について：私見では，大日本図書が相対的に好ましく思えました。たとえば0（ゼロ）の導入を早い段階で行うことにより，その後の展開が自然になっていることです（他にもこのようにしている教科書もありましたが）。これは，啓林館（いま私の息子が使っている）と大きな違いです。21世紀の今になってもなお「数え主義」のなごりを残していることに悪い意味で驚いています。やはり，数のみならず量，その土台のうえに関数的拠点を，といった，数学的にも教育的にもより自然な展開をした教科書が望ましいと思います。

社会について：憲法のとりあつかいかたに注目して読みました。私見では日本文教出版が相対的に好ましく思えました。やはり，立憲主義の教えを子どものうちからしっかり教えておくべきです。たんに，天与のきまりとしてあるのではなく，憲法をおく意義をこそ

考えさせるべきだと思います。ぜひこの点を重視した採択を行っていただければと思います。

—行政区：左京区 年齢：31歳

・社会の教科書を全てみました。写真や図を上手く使って、学習に興味を持たせるように工夫されているものが多いと思います。＜選択＞の内容が一部ありましたが、例えば「災害」のことで「子育て支援」のどちらかを選ぶとなっていました。どちらも大切な事項であり、えらばないといけないのは変だと思います。

2011年3月11日の大震災についてはどの教科書でもいろいろと取り上げられていますが、未だに収束していない福島原発の事故や避難している人のことなどもっと深く取り上げるべきだと思います。

憲法について、しっかりと基本的なところをおさえて書かれているとは思いましたが、国会議員や公務員が憲法をしっかりと守らなければいけない点を強調してほしいです。

—行政区：左京区 年齢：42歳

・音楽教科書について、各本とも君が代がのっています。作曲者はドイツ人ときいたことがあります。ききちがいでしょうか？また、私はこの曲をきくと戦争を思い出して寒いぼが出ます。この歌が戦争中のどのような場面で歌われたかを子ども達に説明して歌わせて欲しいと思います。

—行政区：左京区 年齢：83歳

・社会科の教科書を見せていただきました。第二次世界大戦や戦後の様子から現代までそして憲法の事も項をさいて書かれていました。

エネルギーや地球環境の事が少ないと感じます。大切な事だと思いますので内容を深めていただきたいと思います。

—行政区：左京区 年齢：未記入

・とても種類が多く、見比べるのにもっと時間が必要だと痛感しました。「開かれた採択」のために、展示期間をもっとのばしてほしいです。

—行政区：左京区 年齢：26歳

＜右京中央図書館＞全3件

・日本文教出版社会6年上P147のしんぶんの社説がよかったです。戦争により（アジア人も含めて）多くの人が苦しめられた事実を子どもたちに伝え、武力ではなく話し合いで解決していくべきであることをしっかりと示し教えてほしいと切に願います。

東日本大震災の記述で原発事故のことが十分に説明されていないことがものたりなかったです（他社も）。原発事故のおそろしさ、原発にエネルギーをたよることはダメだということを示してほしい。全体的に写真がいっぱいでわかりやすいと思います。

—行政区：右京区 年齢：44歳

・国語、東京書籍の方が今までより文字が小さい。三省堂の方が読みやすい。理科や算数も全体的に文字が小さく見にくかった。高学年につれて本の厚さがあり重く感じた。

—行政区：右京区 年齢：40代

・私は現在39才にして小学校の教員になるための勉強を通信教育で学んでいる者です。今日もちょうど図画工作のレポートに参考図書として利用する本を2冊、司書さんに探していただきとても感謝しているところです。僕は特に国語教育に関心を持っているのですが、どの出版社の教科書にも最初に詩（ポエム）が掲載されているのがいいですね！僕も詩を書きますが詩はダイヤモンド（金剛石）の感性の結晶だと思います。それがうれしかった点です。僕が小学生だった頃（ずいぶん昔ですが）使っていた教科書に比べるとずいぶんカラフルになり算数や理科の教科書も楽しそうでした。「本を読んで学ぶ」という姿勢は生涯行われるべきだと思います。それは大学へ行く人もきちんと教科書、参考図書を学ぶ姿勢が大切です。今僕が通信教育で学んでいるように1冊の本と1本のペンがあれば知の世界は無限に広がるのです。教師になったらそのことを「教科書」をきっちり教えることによって子どもたちにも自ら学ぶ楽しさを教えていきたいと思っています。いつもありがとうございます。

—行政区：右京区 年齢：39歳

＜京都アスニー＞全26件

・先日、孫が母親と一緒に拝見しました。歌の好きな2年生ですが、色覚に障がいがあります。教育出版の52ページのオレンジ色「みんなの音楽時計」が全く見えなかったそうです。他の学年は見えていませんがご配慮下さい。

—行政区：右京区 年齢：57歳

・世の中にはさまざまな特質（場合によっては「障害」と呼ばれます）をもった子供たちがいます。教科書がカラフルになり、写真も豊富に載るようになった事は非常に良いことだと思います。

反面、その紙面が見づらくなったり感じる子どもがいるのも忘れてほしくないと思います。私の塾の生徒にも、実際に図表の中の文字、数字がとても見づらいと言う子がいました。

今回、拝見させていただきました所、「カラーユニバーサルデザイン」の言葉が多くの本で見つけられ、この点についての配慮が少しずつなされてきていると嬉しく感じました。で

すが会社によってはまだまだ取組に差があるようにも感じました。ぜひ、すべての会社が色の特質に配慮してもらえよう行政から働きかけてもらいたいと願っております。そして少しでも良い物、見やすい本を子どもたちに持たせてあげて欲しいと願います。

—行政区：中京区 年齢：41歳

・展示されている教科書を見て各社の特徴、記述の相違などを知ることができた。手間はかかるが、手に取って現物を比較することは大事であると思う。このような機会があることを市民や教員に対し十分周知し教科書の採択や内容についての関心を高めていくことが大切である。そのような制度設計を行政の方々にはお願いしたい。

—行政区：左京区 年齢：28歳

・各教科の教育内容が多く、教師がその内容を十分に把握・理解し指導するには、多くの時間が必要と思われる。職場での事務を極力減らし、教科指導に力がそそげるような時間確保、体制確保が必要だと思う。そうでないとこれらの教科書内容を上つらだけ教えるにとどまると感じる。

採択に関して、一部の委員、役員だけでなく現場の意見が生かされる方法を考えられたい。各校が無理でも各行政区の拠点校に見本を一定期間おき意見を聞くようにはかられたい。教科書はあくまでも中立であって欲しい。現政権のちょうちんもちにならないように。

—行政区：右京区 年齢：60歳

・廊下ではなく、一部屋用意することは出来なかったのですか。

主として、小学校の社会科の教科書を見ましたが、子どもへの配慮がすぎているようです。もう少し、社会の現実や困っている人々のことや、厳しい社会の有様を入れてもいいのではないのでしょうか。小学6年生位の子どもはもっと現実の厳しさにふれている筈です。もっと子どもを信頼して、ありのままを教える必要があります。

東日本災害に関して、福島原発事故はどうしてもおさえておく必要があると思うのですが、あまりふれられていませんネ！

—行政区：右京区 年齢：82歳

・同じ教科書を複数冊展示してほしい。他の人が見ていたら、利用できにくい。改善されたい。またえつらん場所は、ろう下でなく、一室確保されたい。小学校社会の教科書では、中国との戦争について、その理由が明確でない。侵略したことを明らかに記載すべきと思う。原発事故について、現状を書く必要がある。

—行政区：未記入 年齢：未記入

・写真やグラフなどたくさん使って理解を助ける工夫はしてあるが、やっぱり内容が多くていねいな指導はむずかしいですね。平和を求める国民の立場を大切に資料を選んでほしいと思います。例えば、韓国併合について啄木の歌は削らないでほしいし、日本敗戦を喜ぶ朝鮮の人々の写真も削ってはいけないと思います。又、災害の学習でも「自助」「共助」が強調され、「公助」の記述が弱いです。いや、実はそれが現実なのかも・・・

展示会の会場がロビーというのはいかがなものでしょうか。一部屋確保して、すぐ教科書が手にとれるよう、教科別に並べるなど、してほしいと思いました。

—行政区：右京区 年齢：未記入

・小学校社会教科書を読んだ。尖閣諸島や竹島問題について、話し合いによって解決するという韓国との対話の必要性を無視して、領土問題は存在せずとの政府見解に基づいた記述になっているかは問題だ。

また(アジア、太平洋戦争)を太平洋戦争と統一されているのは、どういう見解なのだろうか。原発事故にふれ、その反省の上に立って、自然エネルギーへの転換をはかる記述が弱い。政府の原発再稼働方針にひきづられているのではないか。教科書は時の政権の思わく左右されてはならない。教育の自主性を最大限尊重されるべきである。

—行政区：右京区 年齢：69歳

- 1 <社会>日本文教出版P19「神の子孫が天皇となって」と書いてあるが真実でない。
- 2 秀吉の朝鮮出兵、中国への進出に触れているのはいい。P71（日本文教出版）
- 3 東京書籍P23「天からこの国土に下った神々の子孫が、大和地方に入って国をつくり、やがて日本各地を統一していった話がのっている」と天皇制と直接結ばず「神話」の話にとどめているのは良い。
- 4 東京書籍P73「秀吉…この侵略で…破壊され、多くの人が殺害」と正しく書いている。
- 5 光村図書P27「神話は、出来事をそのまま伝えたものではありませんが、そのころの人々の考えを知る手がかりになります」と神話が「史的事実でない」と書いているのは正しい。
- 6 光村図書P69 「秀吉の政治」「2度も大軍で朝鮮にせめこみました。…多くの人が殺され…朝鮮の人々は大きな被害を受けました」と書いている。「侵略」ではなく「せめこみ」としている。
- 7 教育出版 古事記と日本書紀P27「神話といわれ、すべてが真実ではありませんが、国の成り立ちや、この時代の人々の考えを知る手掛かりになります」と「すべてが真実ではありませんが」とあいまいな表現。
- 8 教育出版「秀吉は、中国（明）を征服しようと考え、2度にわたって朝鮮に大軍を送りました、しかし朝鮮の人々の激しい抵抗や中国の援軍により、秀吉は行きづまり」下の囲みで「朝鮮では…国土が破壊されたり、人々の命がうばわれたりしました」ときちんと書けて

いる。

—行政区：未記入 年齢：未記入

・5・6年の社会科の戦争に対する記述や領土の部分で見ました。特に戦争（アジア太平洋戦争）については、できるだけ事実を知り、命の尊さが理解できるような扱いになってほしいと思います。

戦争の悲惨さを子どもたちにどう伝えるか…を考えたとき、写真の扱いもどのようなものを選んでるか…受けるインパクトがずいぶん違います。そういう観点で見ると、東京書籍が比較的良いと思いました。光村は表題、記述とも気になる点多し。領土については、日本の主張のみで、経過や相手国の主張なども、子どもたちが考えられるような記述にしてほしい。問題多く感じられました。

—行政区：伏見区 年齢：62歳

・光村図書の高学年の国語、社会の教科書はなぜ上・下が分かれているのでしょうか。分厚すぎて、子どもが扱うのは大変だと思います。

光村の6年生社会のP115の右下、ふき出しで「日本が勝って、外国はおどろいたろうな」と子どもが、肯定的に思うように仕向けているのはいかなものでしょう。

光村の6年国語の「海の命」は、子どもが主人公に共感できるとは思えません。

教育出版の「伊能忠敬」の方が、この時代に壮大なロマンをもちつづけ、大きな仕事を成し遂げた人として、6年の後半にふさわしいと思いました。

—行政区：中京区 年齢：55歳

・社会（小学6）を見ました。中国との戦争について教育出版は満州事変についてくわしく書かれているが光村と東京書籍の説明では不十分だと思う。光村では文章の中で「日本軍は首都のナンキンをせめ、多くの中国人の命をうばいました」と主語がはっきりしているが、教育出版は「多くの住民にも被害がおよびました」、東京書籍は「首都ナンキンを占領したとき、武器を捨てた兵士や女性や子どもをふくむ、多くの中国人が殺害された」とわかりにくい。しかし、東京書籍はイラスト、写真も多く使用され、子どもが興味を持って学習できるように思う。日本文教出版は（社会6年）学習資料に平塚らいてうが載せられていて良かった。

・東京都議のヤジなど許せない、性差別について、子ども達に教えてほしい。産む、産まないは自由だし産めないのか？は差別発言。

—行政区：右京区 年齢：未記入

【社会】

① 6年東京書籍 南京事件不十分ながらかけている P131

- ② 6年東京書籍 憲法のところと、国事行為外の天皇写真不要 P 4 7
- ③ 6年東京書籍 イラクの自衛隊 写真不要 P 2 7
- ④ 6年教育出版 憲法わかりやすいが説明不足 P 2 8
- ⑤ 6年 下 教育出版 原発事故 他社ないが囲みで紹介いい P 7 1
- ⑥ 6年 上 教育出版 「南京に広がった」として「南京事件」と書いてない問題 P121
- ⑦ 6年 下 日本文教出版 天皇の国事行為外の写真，説明は不要 P 2 5
- ⑧ 6年光村図書 天皇の訪問は国事行為外で不要 P 1 7 3
- ⑨ 6年光村図書 平和主義の説明，写真いい，特に「あたらしい憲法のはなし」紹介いい P 1 7 6
- ⑩ 6年光村図書 最後の年表には2011年東日本大震災でているのに P 2 1 8の地図にない，欠けている
- ⑪ 5年光村図書 領土で「強く抗議」はゆきすぎ表現 P 1 7
- ⑫ 教育出版 朝鮮通信使 友好必要良いが囲みの「抗議」はよくない P 4 3
- ⑬ 6年生 上 日本書籍 5年6年と2回領土「抗議」ふさわしくない P 1 4 3

【国語】

- ① 2年学校図書「ヤマタノオロチ」は2年生教材としてむつかしい，よくない P 8 6
- ② 2年 上 東京書籍「いなばの白うさぎ」神話不必要 P 1 4 6
- ③ 2年光村 物語教材「お手紙」「スーホーの白い馬」良い教材残した
- ④ 3年 上 東京書籍 「俳句に親しもう」は3年にふさわしくない P 8 2～8 7
- ⑤ 3年 下 光村 「ちいちゃんのかげおくり」「三年とうげ」「ありの行列…」「モチモチの木」いい教材
- ⑥ 4年 上 学校図書 「百人一首」の短歌4年生に理解むつかしい P 9 6～9 7
- ⑦ 4年 上 東京書籍 「ひとつの花」いい教材 よく残した P 1 1 8～
- ⑧ 5年光村 「古典の世界に」論語，漢字 小学5年生に理解無理 P 1 1 0～
- ⑨ 5年東京書籍 「古文を声に…」「竹取物語」「平家物語」「奥の細道」原文は訳があっても無視 P 1 0 4～1 0 7

<アスニー会場は廊下にガラス戸棚2つカギかかっている問題>

展示会について改善を…京都アスニー会場は会館のどこにも案内が出ていないので，受付に申し出ると「すみません書きます」と言われた。カギをもって3階の廊下のガラス戸棚2ケースに入っていた。机は2つ6人分の椅子だけ。あとからきた人のため2つ机を追加されたが，廊下の一部で落ち着かない。せめて囲いのついたてくらいは用意すべきである。教科書展示は広報されているが，廊下のガラス棚にカギかけて入っていては気軽に見ることができない。再検討されたい。来年に向けて。

—行政区：伏見区 年齢：71歳

・ほとんどの教科書が領土問題で「不法占領」「侵入」「違法に漁業を」「不法占領」等断定、決めつけな表現をし、「日本政府は強く抗議し」等と外交、政治の問題を記述しています。その時の政府の見解は記すべきではありません。政権が変わったら違う見解を記すのですか？そんな政治介入は教育にはなじみません。

それにその中身が軍事的なことに関わることで、対立をあおり武力で解決する方向にいきかねません。憲法9条をもつ日本では絶対にやってはならないものです。どこもダメですが、教育出版社のものが、まだマシなものです。

—行政区：北区 年齢：66歳

①原発問題について記述してある教科書(小学校用)が1冊しかなく、原発被害者の気持ちを反映できていないのではないか

②小学校国語教科書

全体的に復古主義調で、作文学習などの減少は子供たちの感性をみがくことができなくなる恐れがあり、画一的な人間を作ってしまうのではないか、政府のいうグローバルな人間形成とはほど遠いと思われる。

③そもそもこの展示会が非常に秘密的、閉鎖的であり教員と教科書を切り離すようなやり方である、また国民の知らないところで改悪が進められている点でも一国民、保護者としても許せないことと思われる。

—行政区：中京区 年齢：55歳

・小学校社会の領土をめぐる問題国際的にもめている場所について、一方的に断言していて、他国が不法占拠と言い切っているのはきびしいと思います。国際問題になっていることの解決の方法を考えさせることが大切だと思います。

—行政区：未記入 年齢67歳

「小学校国語」

平和教材については「光村」「学校図書」「東京書籍」などは以前と同じ、或いは適切な教材が選択されている

「学校図書」の「神話」教材が1, 2年で設定されているのは明らかに、戦前と同じ発想としか思えない。幼い頃から口に馴染み親しむことで違和感なくしていく意図である。

漢詩「胡君を…」は小学校では無理がある。

—行政区：伏見区 年齢71歳

光村（6年・歴史）

- ・古事記・日本書紀を「歴史書」として「神話」としての説明はない
- ・条約改正では「日露戦争の勝利」で「国際的地位がみとめられること強調

・戦争を「なぜはじまったのか」「どのようにひろがっていったか」という問いかけで展開しているが、不景気…生活が苦しい…という記述の流れで説明している。また、太平洋戦争についても「イギリス・アメリカとの対立していきました…」という流れで書かれており、戦争全体がやむ得なかったという印象をあたえるような編集になっている

・また、戦争の実相についても具体的な記述や絵、写真から印象は弱い。南京事件についてもあいまいな記述になっている。

・全体的に表面な記述になって、実感のこもったものとなっていない

日本文教・東書（6年・歴史）

・満州事変が「日本によってひきおこされたこと」などが明確に記述されている

・文教出版の斉藤隆夫の友軍演記もあり、戦争に対する国民の気分がわかるようにしている

・南京事件についても、両社とも、日本軍がやったことな具体的な記述がある

また東書では東京大空襲や沖縄戦での対馬丸事件など子ども目線で戦争を考える構成となっている

文教出版では沖縄戦の事実をしっかりと学ぼうとする記述になって

・関東大震災についても両社の教科書はよくかけている

※内容、工夫、写真など総合的にみて、日文、東書は全体としてバランスのとれた内容となっている

—行政区：宇治市 年齢63歳

・光村図書は国語や社会など小5・小6が分冊になっておらず、小学生にとって重くて大変だと思います。

社会科を4社で見比べました。問題になっている領土の記述（小5）では、各社、「国有の領土」、「韓国ないし中国が不法に占拠」と書いてある中、教育出版のものが話し合いによる解決にまで踏み込んで書いてあり、小学生の教科書は政府や大人の立場や建前を書くだけでなく、子どもたちにどうしたら良いかを考えさせるものであって欲しいと思います。

戦争の記述では、各社、沖縄戦や対馬丸をとりあげてあるなど戦争の被害について具体的にとりあげてあるとともに、中国での加害に事実にももっと正面から向き合って記述してほしいと思います。

—行政区：右京区 年齢48歳

・光村図書 社会 6年

写真や絵が多くイメージしやすいと感じた。歴史的な出来事はすべて自然発生のような記述が気になった。

P216～217「人と防災未来センター」の取り組み

災害を忘れないための取り組みが重要とあるが、東日本大震災にしても原発問題は「人災」であるとの指摘が多い。自然災害ばかりではないのです。原発事故により今だ多くの方々が

避難生活を強いられている事にはふれていない。

「未来の社会を君たちが変える」ために、原発問題はさけて通れないと思うが。それについての記述がない。

—行政区：右京区 年齢 6 5 歳

・東書 小学 社会 6 下

原発問題について（生活と政治の震災復興で）記述があるのは良いが、1 ページしか記述がなく、しかも本文に書かれていない。無人になっている町のように等、被災地のようすをもっと書くべきです。又、政府や東電の復興への取り組みが全く進んでいないことも記述すべきです。震災復興にたずさわる、米海兵隊、自衛隊の写真は必要ありません。それより、一般ボランティアの活動のようすをもっとのせてほしい。

—行政区：右京区 年齢 6 4 歳

・東書 小学 社会 5 年 上

領土問題として、「竹島は日本固有の領土ですが韓国が不法に占領しています」「尖閣諸島は日本固有の領土ですが、中国がその領有を主張しています」と書いていますが、ことさらに領土問題を小学生に教える必要はないと思います。書くにしても、「領土問題は両国政府で平和的に話し合って解決していかねばなりません」等の記述が必要です。

—行政区：右京区 年齢 6 4 歳

・日本文教出版の小学校社会 6 年上ナンキンの占領のところでは「今なお議論が続けられています。」と点にギモンを持ちました。戦争当時の聞き取りのところでは「あんなにつらい思いは二度としたくないと思っています。」という一番伝えたいメッセージがはぶかれていたところが残念です。平和憲法 9 条をもつ日本の国が先の戦争で一番反省しなければならないところだと思います。そして、それを国民、国が一動になって世界へ平和をうたえるリーダーとなる責任があると思います。子ども達に国際社会をになうリーダー、一員となるためにはすべてにおいてうまい合うのではなく話し合いで世の中をうごかしていく人になってもらいたいです。

—行政区：未記入 年齢：未記入

・国語 3 年の教科書（光村図書）に俳句の出てくるものがあつたが 3 年生といえは 1 0 才にも満たない子。発達段階的にも学ぶ意味があるのか疑問に思った。また「しりょうからわかる小学生のこと」については子どもの事をよく知らない人が考えた教材だろう。学習嫌いにさせたいのか。古典教材を扱った 5・6 年の教科書もあるが小学校の間に本当に必要なのか疑問。国語をしっかり身に付けてほしいが返って嫌いにさせてしまうのではないか。

6 年社会科は歴史の事実をきちんと伝える物であってほしい。真実を諸外国との関係を壊

すような表現にしてはならない。太平洋戦争は「アジア・太平洋戦争」なのではないか。福島原発事故についてももっと詳しく載せてほしい。これから生きていく子ども達が知らなければならないことだ。

また、どの教材もページ数が増えたのは残念です。本当に大切なことをコンパクトに教科書にし、教師が工夫して教えていけるようにすべきだと思う。ぶ厚い教科書は子どもは嫌いですよね。

—行政区：未記入 年齢：未記入

・小学校社会の領土をめぐる問題。国際的にもめている場所について一方的に断言していて他国が不法占拠と言い切っているのはきびしいと思います。

国際問題になっていることの解決の方法を考えさせることが大切だと思います。

—行政区：未記入 年齢：67歳

・これでいいと思います。わたしの意見だからね。

—行政区：未記入 年齢：未記入

＜アスニー山科＞全3件

・理科5年 東京書籍、微生物の顕微鏡についてあまり取り上げていない事が宜しくない。学校図書、大日本図書が望ましい。

・社会6年 光村図書、左翼思想が加味され宜しくない。日本文教出版も俗説を掘り下げすぎてダメ。

算数5年 簡潔にまとめられた学校図書が望ましい。他はマンガ様ふき出しの補足説明がゴチャゴチャして逆にわかりにくい。

京都市は学力テストでも最下位に近いので、あまりにも図解ばかりで易しすぎる教科書は学力向上につながらないのでやめてほしい。

—行政区：山科区 年齢：45歳

① 戦争に関する記述

・戦争がなぜおこる（起こされる）のかがよく分からない記述になっている。特に日清・日露は「何となくおこる」ような書き方でギモン。東書は特にカンタンすぎて分からない。本文以外のところの資料を上手く使わないと、本質にせまることはできない。人物のとり上げ方も不自然。（東郷平八郎とか）

・南京大虐殺など、問題となる史実についてふれていないのはなぜか？

② 領土問題について

・今まで記述していなかったのに、一斉に取り上げている。「日本固有の領土」として。日

書にはなぜこうなったのか(?)の資料が添付されていた。“自主規制”はいかがなものか?

要望: 時間がかかっていてねいに見ることがむずかしいです。現場の先生が、しっかり見られる工夫をお願いします。ぜひ、よい本をえらんでほしいので!!

—行政区: 山科区 年齢: 71歳

・全体としてカラフルでわかりやすい表示になっていた。記載的内容と事実の検証をどのように担保しているのか。そのことを市民はどこで知ることができるのでしょうか。

コピーが有料になっていますが、以前は無料でした。負担のないようにお願いいたします。

—行政区: 山科区 年齢: 66歳

＜洛西図書館＞全9件

・総カラーに驚きました。白黒が育てる想像力もあります。カラーを減らしても大丈夫と。
・「経済的に大変になって、活路をさぐる」のは当然でしょう。けれど、「他国を我がものとして」が、国際的には、「現代的といえるかな?」なので、その点(つまり、外交を平和的に)強調してほしいです。

・「せいかつ」もりだくさんに、教科の芽生えがならんでいますね。多分野、どれもおとさない…ほんとうに、現場の方々ごくろうさまです。

展示おせわさまです。みせていただき今の子どもさん方の一步近くに来れた気がします。ありがとうございます。

—行政区: 西京区 年齢: 63歳

・検定教科書で4つの教科書会社を見せてもらいましたがほぼ同様な記述には驚かされます(社会、歴史、憲法) 憲法の平和主義が項では、もっともっと現実的な課題等を考えさせられる設問や記述があっても良いように思いました。

—行政区: 未記入 年齢: 未記入

・音楽の教科書みました「君が代」の説明に「日本が平和で永く続くように…」とありますが、私達が教えてもらった時は天皇の代と習いました。国民の平和を願う内容ではないと思います。学校での強制はやめてほしいです。

—行政区: 未記入 年齢: 未記入

・6年社会科教科書(光村)には、「国旗と国歌」として「日の丸」と「君が代」がまぎれもなく決まったもののよう記述されていますが、反対意見が多数ある中で、強制されたものだと思います。諸説あることについて、ひとつの事だけを取り上げて載せるのではなく、いく

つか説を載せるべきだと思います。

・国語の教科書には「上・下」ではなく、年間一冊になっているものが多くなったようですが毎日、持ち運ぶのは高学年と言えども大変でしょう。今まで通りではいけないのでしょうか？

—行政区：西京区 年齢：未記入

・6年こくごの件です。

平和とか戦争にふれている部分ですが、この分野では著名な方のすぐれた作品がいくらかあるのに三省堂では猿橋さんを取材・構成しているが心にひびかない。光村図書では、元新聞記者が書いている。国語で取り上げるには、あまりにも平凡です。教科書だから読んで読んで暗記したくなるような作品を選ぶべきです。

・東京書籍，学校図書は読んでみたい作品で良い。

特に東京書籍は戦争や平和についての事を1ページ分紹介していていい。

—行政区：西京区 年齢：70歳

・子供たちの力をのばすため、教科書には、必要なところに、図書案内をいれてもらいたい。興味のある子は、そちらを読むでしょう。教科書からどれだけはばたくかです。教科書は土台でしかないのですから。図書を紹介している教科書を選んで欲しいです。

—行政区：西京区 年齢：66歳

・主に社会の教科書を見せていただきました。6年生に対して原爆投下について、被害の状況をもう少し詳しく必要があると感じました。被爆した人の写真などが一切なくなっているのには何かわけがあるのでしょうか。

また6年下の教科書でも、東北大震災について、原発事故に一切ふれていない教科書もあり、ふれていてもほんのわずかで、どちらも放射能の害について、実際におこっていることを正しく伝える内容になっていないと感じます。子どもたちがこれからの日本のあり方など考えていく上で、はずせない問題であり、こんなに軽い扱い方では、重大性が伝わらないのではないのでしょうか。

—行政区：西京区 年齢：58歳

・社会科6年生について全体に記述があいまい，戦争の実態(原爆・被害者の写真もない)加害面では大問題となっている従軍慰安婦にはふれず南京事件もぼかされている。

戦後では、東日本大震災の原発事故にもふれていないのは問題，真実から子どもの目をそらさないよう指導していただきたい。6年生ともなれば社会のことに興味を持ち心身とも大きく成長する年頃です。ヨーロッパの国々に比べ、日本の子ども若者らは国の歴史をあまり知らず自分の頭で考える力が弱いとよく言われます。年々，社会の教科書が子どもたちに深

く考えさせる力を養うことから後退していつているように思えます。ぜひご再考下さい。

—行政区：西京区 年齢：58歳

・算数ですが、絵がバラバラなのはいかがですか。一人の人が中心になって、同じキャラクターにしたら子供たちは親しみやすいでしょう。集中力がつくと思えない校正なのが気がかかります。

—行政区：西京区 年齢：69歳